

2009年5月29日

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス

2009年夏におくる
スクウェア・エニックス本格ホラーアドベンチャー第二弾
ニンテンドーDS専用ソフト

「ナナシ ノ ゲエム ^め目」

発売決定のお知らせ



株式会社スクウェア・エニックス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：和田 洋一）は、2008年夏に発売し、新しい恐怖体験として好評を博した「ナナシ ノ ゲエム」（ニンテンドーDS®専用）に続く、本格ホラーアドベンチャーゲーム「ナナシ ノ ゲエム 目」（ニンテンドーDS専用）を、2009年8月27日（木）に発売いたします。

2008年夏、本能的な恐怖を感じることができる「ホラーアドベンチャーゲーム」としてご好評いただいた「ナナシ ノ ゲエム」。今年の夏は、「ナナシ ノ ゲエム 目」として、前作をはるかに凌ぐ恐怖体験を提供いたします。

「一週間以内にクリアしなければ、死ぬ」という呪いのゲームを配信された主人公の、恐怖の7日間を描く物語。3D（3次元）で表現されたビジュアルがニンテンドーDSの2画面で迫りくる恐怖感、3Dサウンドを使ったリアルな効果音、本能的な「怖さ」。そして、呪いを取り巻く数々の謎などプレイヤーが手元で存分に恐怖を体感できる作品となっています。

「ナナシ ノ ゲエム 目」では、前作にも登場する「呪いのゲーム」に新システムを追加。DSを縦に持った画面の左右を、主人公の左目・右目の視点として表示させるなど、前作から追加された要素がさらなる恐怖を呼び起こします。

その左目にしか映らないモノとは・・・「見えざるものが見える左目」が主人公を恐怖の世界へ誘います。

スクウェア・エニックスが贈る本格ホラーアドベンチャーゲーム「ナナシ ノ ゲエム 目」に、ぜひご期待ください。

<商品概要>

| | |
|---------------------|--------------------------|
| タイトル | : ナナシノゲエム ^め 目 |
| 対応機種 | : ニンテンドーDS |
| ジャンル | : ホラーアドベンチャー |
| 発売日 | : 2009年8月27日(木) 発売予定 |
| 希望小売価格 | : 5,040円(税込) |
| プレイ人数 | : 1人 |
| 年齢別レーティング (CERO) | : 審査予定 |

権利表記 © 2009 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved.

公式サイト <http://www.square-enix.co.jp/774/>

物語～序章～

「呪いのゲームをプレイすると、一週間以内に死ぬ・・・」

かつて噂になり、現在も都市伝説として語り継がれている
一週間以内にクリアしなければ、死んでしまうという呪いのゲーム。

「ただの噂だよ。」

親友はそう言って笑った。
しかし、次に再会した時には変わり果てた姿となっていた。

そして、主人公の元へ配信されてくるゲーム。
それは、親友がプレイしていた呪いのゲームだった。
半信半疑のままプレイしはじめる主人公の現実がゲームに侵されはじめ…。

見えざるものが見えてしまう左目。
現れた謎の少女。
もう、呪いから逃れることはできない。

主人公は彼女や教授とともに
呪いの真実を解き明かし、
運命に抗うことができるのか…。



【ゲーム画面】

主人公（プレイキャラクター）



南都大学・人文学部文化人類学科の学生の18歳。
たまたま覗いた川越ゼミの教授に捕まり強制的に教授の
オカルトサークル「不可視事象研究会」に入会させられる。そこで、ユウト
とレンと知り合う。
「呪いのゲーム」の謎に巻き込まれ日常が一変。
「死」をまぬがれるために抗う恐怖の7日間を過ごすこととなる。

縦表示(現実世界)



横表示(呪いのゲーム)



縦と横で表示される「ナナシ ノ ゲーム 目」。
縦持ちで表示されるのが、現実世界。横持ちで表示されるのが、「呪いのゲーム」。
現実と虚実、「ふたつ」の世界を主人公は行き来することに…。

【現実の恐怖】

「現実」と「虚実」が交錯する恐怖の7日間。



呪いの謎を解かなければ…それは「死」というゲームオーバー。



～見えざるものが見える左目～



左目

右目

【左目の恐怖】

DSを縦に持った画面の左右を、
左目・右目の視点として表示。
その左目(左画面)だけが歪んで見える…
左目にしか映らないモノがある…

「見えざるものが見える左目」が主人公
を恐怖の世界へ誘う。

～「呪いのゲーム」はひとつだけではなかった…～



「横スクロールアクションゲーム」

この呪いのゲームが主人公を恐怖へ陥れることに…
前作の「呪いのゲーム」はRPG(ロールプレイング)風なゲームだけであったが、
今作では横スクロールアクションの「呪いのゲーム」も登場する。
死を免れるために、主人公は、このゲームの謎に迫ることになる…。



最悪の恐怖は、この「RPG」風の「呪いのゲーム」からはじまる。
RPG 風の呪いのゲームは「ナナシ ノ ゲエム 目」でも登場。
前作では操作するキャラクターは一人ぼっちだったが、今作は…。



3D ビジュアルの恐怖 + 3D サウンドの恐怖

前作を遥かに凌ぐ、「視覚」と「聴覚」の恐怖。
主観視点の 3D 二画面描写と、3D サウンドを
採用したリアルな効果音。

さらに、直感的操作を「タッチペン」で実現。

視覚、聴覚、操作感覚の本能的な怖さが
「ナナシ ノ ゲエム 目」の恐怖の本質です…。



商品パッケージイメージ

<ご参考>

スクウェア・エニックスについて

株式会社スクウェア・エニックスは、エンタテインメント分野において、創造的かつ革新的なデジタルコンテンツのヒット作品を生み続けるリーディングカンパニーです。代表作「ドラゴンクエスト」シリーズはこれまでに4,700万本以上、「ファイナルファンタジー」シリーズは8,500万本以上の世界出荷を記録しています。(<http://www.square-enix.com/jp>)

※ニンテンドーDSは任天堂の登録商標です。

※SQUARE ENIXおよびSQUARE ENIXロゴは、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、ナナシノゲームは、日本およびその他の国における株式会社スクウェア・エニックスの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。